

インフルエンザの流行について（警報）

令和元年12月3日（火）15時00分

北海道オホーツク総合振興局保健環境部紋別地域保健室
（北海道紋別保健所）
電話：0158-23-3108 FAX：0158-23-1009

道では感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき感染症発生動向調査を実施しておりますが、令和元年第48週（令和元年11月25日～12月1日）において、紋別保健所の定点あたりのインフルエンザ患者報告数は、警報基準である30人以上となりましたので、警報を発令します。

今後、紋別保健所管内において流行がさらに拡大する可能性がありますので、感染予防に努めるようお願いいたします。

記

1 インフルエンザの感染予防

人ごみを避け、外から帰ってきたら手洗いをかかさずに行いましょう。

また、室内の湿度を保つようにして（50～60%）、十分に水分や栄養を摂り睡眠もとりましょう。

インフルエンザワクチンを接種すると、発症をある程度抑え、かかっても重症化を防ぐ効果が期待できます。接種から2～3週間で効果が現れますので、流行前に接種することが望まれます。

2 インフルエンザとは

インフルエンザウイルスの感染により、突然の高熱と全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が起こり、これらの症状の他にのどの痛みや咳などの呼吸器症状が現れます。通常は発熱が2～3日続き、一週間程度で回復しますが、時には重症化することもあります。インフルエンザはその年により流行の時季が違いますが、通常は12月頃から流行し、翌年の1月から3月頃に患者がピークを迎えます。

3 その他

（1）最近5週間における定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

（表示は、「患者／定点」単位：人）

	第44週 (10/28～11/3)	第45週 (11/4～11/10)	第46週 (11/11～11/17)	第47週 (11/18～11/24)	第48週 (11/25～12/1)
紋別保健所	2. 20	2. 00	3. 80	11. 20	48. 60※
全道	1. 81	2. 00	4. 64	10. 12	—
全国	0. 95	1. 03	1. 84	3. 11	—

※第48週の患者報告数は速報値。

全道のインフルエンザ流行状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧になれます。

（URL：<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）

（2）インフルエンザ注意報・警報とは

厚生労働省の感染症発生動向調査により把握した、全道の定点医療機関を受診したインフルエンザ患者数が、国立感染症研究所において設定した注意報・警報レベルの基準値に達したときに発令し、大きな流行の発生や継続が疑われることを指します。

<インフルエンザの注意報・警報レベル>

	注意報レベル	警報レベル	
	基準値	開始基準値	終息基準値
定点あたり患者数(人)	10	30	10